

言葉について考える

1 指導のねらい

- (1) 日常の言葉遣いに関心を持ち、言語生活の向上に役立てることができる。
- (2) 文脈の中における語句の意味を正確にとらえることができる。
- (3) 文章やグラフから必要な情報を正しく読み取ることができる。
- (4) 読み取った情報を根拠として示しながら、自分の立場を明確にして意見を書くことができる。

2 指導過程

学習活動と発問 (発は発問)	指導上の留意点と評価 (評は評価)
(1) 「現代の若者たちが日頃使う言葉」について知っていること、思っていることなどを交流し合う。 (2) 資料【A】について考え、発表し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の言葉遣いを十分振り返らせ、学習のめあてを確認させる。 ① 進んで学習活動に取り組もうとしているか。 ・ 資料【A】のように、これまでとは違う意味で用いているものは他にないかについても考えさせる。 例…全然だいじょうぶ ② 意味の違いが指摘できているか。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ③ aの「やばい」とb「やばい」の意味には違いがある。どんな違いだろうか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ③ 意味の違いが指摘できているか。
(3) 資料【B】について、資料【A】との違いを発表し合う。 (4) 日常の言葉遣いについて、グループで話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料【B】のように、これまでとは違う言い方をしているものは他にないかについても考えさせる。 例…はずい (はずかしい) ウザい (うざったい) ④ 資料の違いが指摘できているか。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ⑤ 資料【A】【B】のような言葉の使い方についてどう思うか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4人程度のグループで話し合わせる。 ・ どのように思うかを述べる際には、その理由をきちんと述べさせる。 ⑤ 理由をはっきりさせて話し合っているか。
(5) 資料【A】【B】をもとに、自分の意見を書きまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループでの話し合いを参考にさせ、字数や理由の明記などの条件を確かめてから書かせる。 ⑥ 条件に従って書きまとめているか。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ⑦ 「今、若者たちの言葉の使い方は乱れているといえるか」という問いに対して、あなたならどう答えるか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション時の弊害、言葉を発する人物の内面の問題、言葉の変化を進化とみるとらえ方など、多様な意見を交流したい。 ・ 「言葉の力」(大岡信)の文章を読ませ、言葉には、その人自身が否応なしに反映されるものであることをおさえる。 ⑦ 言葉に対する認識を深めているか。
(6) 意見文を交流し合う。	
(7) 言葉のもつ力について考える。	

資料【A】

あるキャンピング地での会話

「あの雨雲、やばくない。」

「本当だ、やばい。^a大雨がやってきそうだね。」

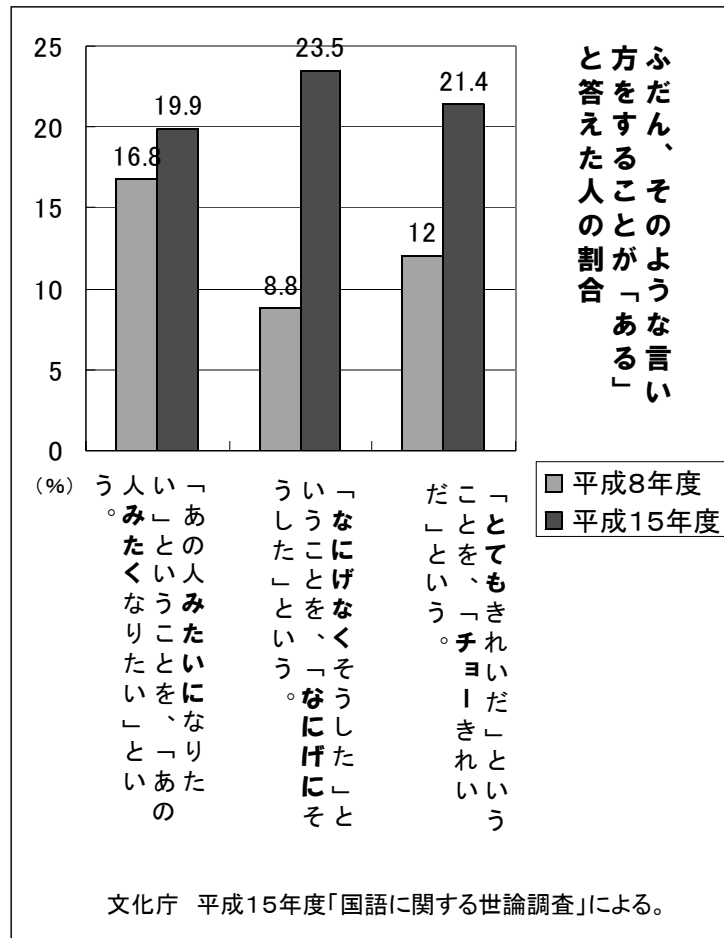
あるラーメン店での若者どうしの会話

「このラーメン、やばくない。」

「まじで、チョーやばい。^b」

「ほんと、ハンパねえ。また来ようね。」

資料【B】



今、若者たちの言葉の使い方は、乱れているといえるか。

組 氏名

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

140字

100字

【条件】

- ・自分の立場をはっきりさせ、その理由とともに書くこと。
- ・百字以上、百四十文字以内で書くこと。

現代の言葉の使い方に興味をもっている中西さんは、次のような資料【A】、【B】を集めました。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

あるキャンプ地での会話

「あの雨雲、やばくない。」

「本当だ、^aやばい。大雨がやってきそうだね。」

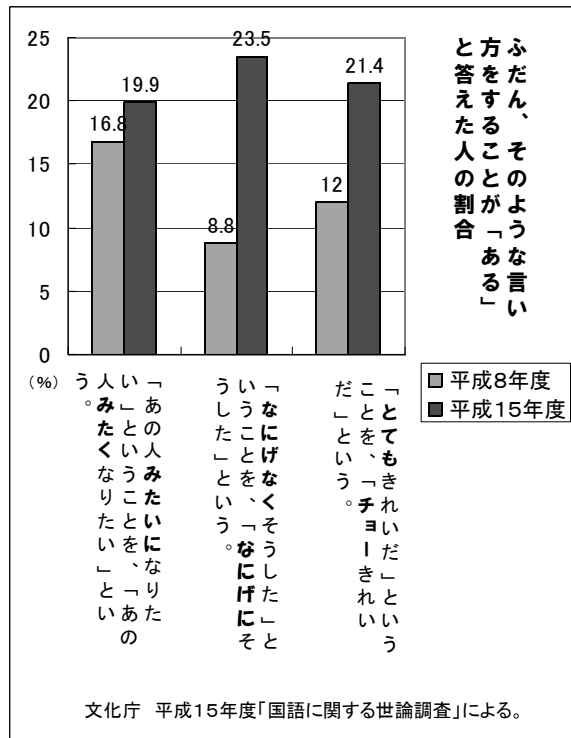
あるラーメン店での若者どうしの会話

「このラーメン、やばくない。」

「まじで、^bチョーやばい。」

「ほんと、ハンパねえ。また来ようね。」

【B】



一 資料【A】にある傍線部 a・b 「やばい」の意味には、どのような違いがありますか。説明しなさい。

二 資料【A】と、資料【B】とは、違いがあります。どのような違いですか。その説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 資料【A】が、特別な場合の言い方を使っているのに対して、資料【B】は、ふだんの言い方を使っている。

イ 資料【A】が、場面や状況による意味の違いを表現しているのに対して、資料【B】は、相手に応じた言葉の使い分けを表している。

ウ 資料【A】が、言葉の意味の違いを表しているのに対して、資料【B】は、表現の仕方の変化を表している。

エ 資料【A】が、年齢による表現の違いを表しているのに対して、資料【B】は、昔と今の表現の違いを表している。

三 この学習をそばで見っていた中西さんのおばあさんは、これらの資料【A】【B】をもとに、次のように考えました。あなたは、この考えについて、どう思いますか。あなたの考えを、あとの条件にしたがって書きなさい。

おばあさんの考え

今、若者たちの言葉の使い方は、乱れているのではないか。

条件1 自分の立場をはっきりさせ、その理由とともに書くこと。

条件2 百字以上、百四十字以内で書くこと。

出題のねらい

- ・ 文脈に応じた語句の意味を正確にとらえることができるかどうかをみる。
- ・ 文章やグラフからの情報を正しく読み取ることができるかどうかをみる。
- ・ 情報を基に根拠を明らかにしながら、自分の立場を明確にして書くことができるかどうかをみる。

【解答例】

一 (例) aは、大雨がくるという具合の悪さ・危険さを意味し、bは、ラーメンの味のすごさ・おいしさを意味している。

二 ウ

三 (例) 私もおばあさんの考えに賛成だ。本来の意味とは違う使い方をしたり、本来の表現の仕方とは違う表し方をするのは言葉の乱れであるといえる。そのような言葉の用い方をしていたら、相手に誤解を生じさせたり、意思が伝わりにくくなったりするのではないか。言葉はみんなで正しく用いなければならぬ。
(百三十九字)

(例) 私はおばあさんのようには思わない。なぜなら、言葉というものは、時代とともにその姿や意味を変化させていくものだからだ。例えば、「うつくし」は、昔は小さくかわいらしいという意味であったが、今はきれいを意味している。みんなが言葉に敏感になり、その時代の言葉を形成していけばよいのである。

(百四十字)

* 条件1・2を満たして書いているものを正答とする。